

北海道大学病院に通院されていた患者さんまたはご家族の方へ  
(臨床研究に関する情報)

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、患者さんの診療情報を用いて行います。このような研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針（令和3年文部科学省・厚生労働省・経済産業省告示第1号）」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の連絡先へご照会ください。

[研究課題名]

HIV 感染症患者におけるドルテグラビル/アバカビル/ラミブジンの 3 剤治療からドルテグラビル/ラミブジンの 2 剤治療への切り替えによる有用性の検証

[研究機関名・長の氏名] 北海道大学病院 渥美 達也

[研究責任者名・所属] 菅原 満 北海道大学病院 薬剤部

[研究の目的]

HIV 感染症の治療は 3 種類の薬を組み合わせた 3 剤治療が一般的となっておりますが、近年、2 種類の薬を組み合わせた 2 剤治療でもウイルスを抑制することが可能であることが分かっています。薬の成分が 3 から 2 種類へ減ることで副作用の軽減なども期待できますが、その効果はまだ十分にはわかっていません。本研究では 2 剤治療であるドウベイト® 配合錠を服用した患者さんの副作用などの情報を調べ、2 剤治療の有用性を明らかにすることを目的としています。

[研究の方法]

○対象となる患者さん

HIV 感染症の患者さんで、2021 年 6 月 1 日から 2022 年 3 月 31 日までの間に当院でトリメク®配合錠による 3 剤治療からドウベイト®配合錠による 2 剤治療に変更となった方

○利用するカルテ情報

診断名、年齢、性別、体重、血液検査のデータ、出現した副作用、併用薬など

[研究実施期間] 実施許可日～2023年5月31日

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる情報は削除して利用いたします。

\* 上記の研究に情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

[連絡先・相談窓口]

北海道札幌市北 14 条西 5 丁目

北海道大学病院 薬剤部 田澤 佑基

電話 011-706-3455 FAX 011-706-7616